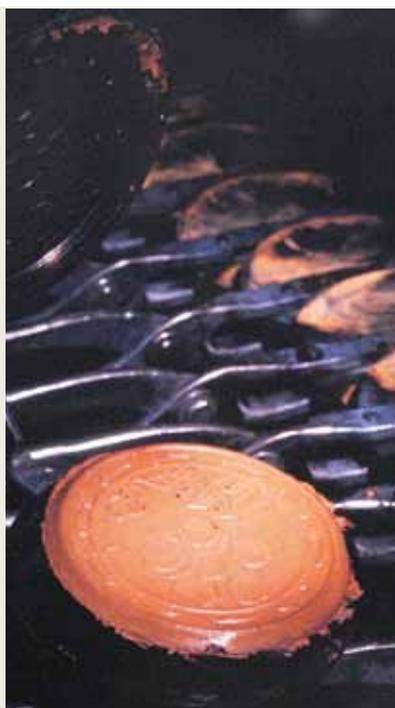




3代目店主が手焼きせんべいの魅力を語る

九十年続くせんべい屋が見てきた寺町の暮らしと商い

宇野甘源堂は寺町通りでせんべいを焼いて90年になる老舗和菓子店です。3代目店主の宇野景介さんは生まれも育ちも寺町。お寺の境内で遊び、寺町通りのお店を見ながら学校に通い、当たり前のように家業を継ぎました。そんな生粋の「寺町っ子」の宇野さんに寺町の暮らしと商いを語っていただきます。藩政期に造られた歴史ある寺町の魅力とは。また、いまでは全国的にも珍しくなった手焼きせんべいの魅力とは。会場は妙法寺（寺町3丁目バス停前）、ご住職の出島三能さんにも法話をしていただき、お庭のドウダンツツジ（金沢市指定文化）も見せていただきます。



宇野甘源堂「まち塾」
 テーマ 寺町の暮らしと商い
 講師 宇野甘源堂店主 宇野 景介 氏
 開催日時 平成27年12月19日（土）10：00～12：00
 会場 妙法寺（寺町4丁目2番6号、寺町3丁目バス停前）
 内容 講話1：寺町の歴史（寺町台商興会会長 濱本耕作さん）
 講話2：せんべい屋が見てきた寺町（宇野 景介さん）
 （お茶とせんべいもお出します）
 妙法寺ご住職の法話とお寺拝観
 定員 20名
 受講料 無料
 申込先 お電話でお申し込みをお願いいたします
 076-243-1433
 お名前、連絡先電話番号、ご住所をお伝えください。
 お電話受付時間 10：00～17：00
 定休日 日曜日・祝日

宇野甘源堂
 金沢でも少なくなつたせんべいの専門店。名物の「加賀味噌せんべい」は代々受け継がれてきた手焼きの技で焼き上げる。金沢銘菓の「芝舟」は金沢の和菓子屋さんが共同で作り上げたブランドであるなど、老舗ならではの貴重なお話を「まち塾」では聞くこともできる。

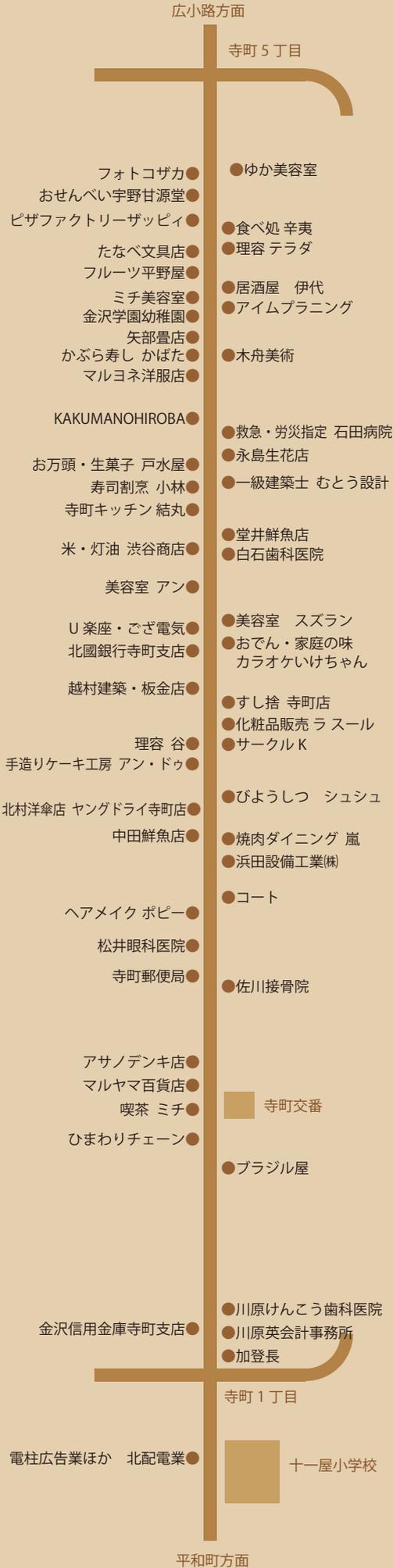


「まち塾」とは
 まち塾（まちなか商店街学習塾）は地元商店街の活性化を目的にしています。店主が「塾長」、地域の住民（お客様）が「塾生」になり、専門店ならではの知識や情報を講話や実習でお伝えすることで、関係を深めるものです。

まち塾 (まちなか商店学習塾) とは？

まち塾は商店主が塾長を務め、地域にお住まいの皆様が塾生になっていただきます。塾長が専門の店ならではの貴重な情報や地域への思いを語り、また、塾生の皆様の声に耳を傾けます。個人的で経験豊かな商店主の人柄に触れることができるでしょう。

まち塾は、商店街のお客様だけではなく、地域にお住まいの皆様と商店や商店街との関係を深めるために開講するものです。まち塾をきっかけに新しい商店街活動が自主的に始まることを目的としています。



まち塾は、地域資源を商店街活動に活用することを考えます。地域資源は特産品や文化財だけでなく、まちの景色や風習であったり、魅力的な店主や住民であったりして、想像力を膨らませれば無限に湧いてきます。

*寺町台商興会では寺町の寺院や寺院群を地域資源ととらえ、お寺とお店のコラボレーションでまち塾を企画しています

まち塾は平成26年から始めました。昨年のおまつりで「発掘」した地域資源には、地域の病院、古い町家と町家の連なる街並み、ご近所にある保育園や幼稚園などがあります。それらを活用する試みとして、「糖尿病予防の健康料理教室」「町家を活かした店づくりとモノづくり」「絵本の読み聞かせ」などのまち塾を開講しました。

妙法寺

天正元年(1573)に建立された日蓮宗の古刹。前田利家の弟、佐脇藤八郎良之の菩提寺である。お庭のドウダンツツジは樹齢400年を越え、金沢市指定文化財にもなっている。この時期は雪吊りも施され、晩秋ならではの景色を楽しむことができる。

